

～多くの聴衆に支持される〈表現者〉としての
クラシック（普遍）音楽アーティストを発掘し支援する～

このコンクールは、世界中の芸術家と親交を深め、一流の音楽に触れてきた私が自ら審査を務めます。また審査員には当代一流の審査の先生をお迎えし、日本から世界に羽ばたくアーティストの発掘を目指します。優勝者は今後の研鑽のための奨学金やN.Y. カーネギホールでのデビューの他、私が主催する様々なパーティでの演奏など、社交界での活躍の場を提供いたします。そのため当コンクールでは一般的な演奏だけの評価ではなく、スター性、語学力、パーソナリティ、将来の展望、ステージマナーに至るまで多岐に渡って審査する世界でも稀なユニークなコンクールです。
今年もこのアワードから、素晴らしいアーティストが発掘されることを楽しみにしております。

イブラ音楽財団名誉会長
ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ 

デヴィ夫人プロデュースだからこそ—
他のコンクールではありえない表彰の数々。

- ・優勝 1名 賞金 100 万円
- ・各部門 第1位 賞金 50 万円 第2位 賞金 30 万円
- ・特別賞 1名 賞金 20 万円
- ・フューチャー賞 1名 賞金 20 万円
- ・マチュアー賞 1名 賞金 20 万円
- ・入賞 複数 賞金 5 万円
- ・シチリア島 ローマ時代の 古都イブラの音楽祭典に参加可能
- ・NY カーネギーホール の イブラ・コンサートに参加可能

チャンスを掴もう！



芸術家は人類の財産です。

デヴィ・スカルノが贈る

The IBLA International Foundation

第3回

イブラ・グランド・アワード・ジャパン

本選・グランプリ 2023年8月29日(火)～9月2日(土)

会場 古賀政男博物館けやきホール・紀尾井ホール

声楽・ピアノ・弦楽器・管打楽器・World Music

7月23日(日)〆切



主催 一般財団法人 アース エイド ソサエティ

助成 公益財団法人 公益推進協会 渡辺綾子基金

募 集 要 項

【審査部門】（クラシックに限る）

声楽・ピアノ・弦楽器（ハープ可）・管楽打器・
ワールドミュージック（ギター・アコーディオン・古楽・邦楽など）

【表彰】（全部門より）

・優勝 1 名 賞金 100 万円
・特別賞 1 名 賞金 20 万円
・フューチャー賞 1 名 賞金 20 万円
・マチュアー賞 1 名 賞金 20 万円
・入賞 複数名 賞金 5 万円
※今大会より各部門毎に第 1 位・第 2 位を選出します。
・第 1 位 賞金 50 万円 ・第 2 位 賞金 30 万円
※優勝者は優勝分の賞金のみとなります。

【審査の流れ】

◇予選審査 動画による【7 月 2 3 日（日）ㄨ切】

◇本選審査 8 月 2 9 日：管打楽器
3 0 日：ピアノ・弦楽器
3 1 日：ワールドミュージック・声楽
◇グランプリ&レセプション 9 月 2 日
紀尾井ホールおよびホテルニューオータニ鶴の間

【参加資格】国籍・年齢・学歴は問わない。基本はソロ演奏とする
（伴奏にピアノを同伴することは可）。ピアノ部門に限っては連弾
可。

【エントリー】

ホームページの応募フォームから必要事項を記入しエントリーす
る。

予選動画は自身が演奏する動画 YouTube に公開もしくは限定公
開でアップロードし、フォームに URL を記入する。過去に演奏・
公開した演奏でも構わない。メールや郵送等での提出は一切認め
ない。尚再生できない場合は失格となるので、公開設定の確認は
各自の責任で行うこと。

【参加料】

予選申込時に 15,000 円を納入する。部門本選・グランプリ進出
となっても以降の支払いは無い。
◆振り込み先：三菱 UFJ 銀行（普）0771139 目黒支店
ザイ）アース エイド ソサエティ
※振込受領証（ATM の利用明細で良い）をスキャンもしくは写真
でフォームに張付すること。振込受領証をもって領収書に代える。

【予選審査発表】8 月上旬を目安にホームページ上で発表。通過者
には別途連絡する。

【演奏曲目&演奏時間】

◇予選審査 任意の一曲
◇本選審査 10 分以内の自由曲（部門毎）
◇グランプリ 15 分以内の自由曲。（各部門より総合グランプリ）
※各審査毎に複数曲可。
※審査員の指示により、演奏途中でカットする場合がある。その
場合、審査には影響しない。
※本選までは部門別とし、グランプリでは全部門総合評価とする。

【特記事項】

動画には冒頭に、部門本選・グランプリでは冒頭や曲間に
〈意気込みや将来の目標〉などを 1 分程度で自己 PR タイムを入れ
ること。（演奏時間には含まない）

【審査員】

審査には予選から審査員長であるデヴィ・スカルノがあたる。
各部門本選とファイナル・グランプリは米国法人イブラ音楽財団
よりサルバトーレ・モルティサンティ氏他、当財団が招聘する演
奏家や音楽大学教授等が審査にあたる。審査員は決定毎にホーム
ページ上にて発表する。

【主催者準備ピアニスト】

遠方からの参加等で伴奏ピアニストを準備できない場合は主催者
にて準備するピアニストに依頼することができる。料金は無料だ
が、ピアニストの指名は主催者に一任することになる。

特記事項

・変更事項、訂正事項は随時ホームページにて発表する。
・主催者ではピアノ 1 台を準備する。その他の楽器は各自で持ち
込むこと。搬入に際しては相談すること。
・調律は変えられない。
・審査に関する疑問やクレームは受け付けない。
・予選、本選、グランプリの演奏曲目は重複可能。
・曲目の前奏、後奏ならびに楽曲途中での一般的なカットについ
ては審査に影響しない。
・声楽部門でオペラアリアを歌唱する際は原調のこと。
一般的に認められている移調は可能。
・音響機材を用いての拡声は不可とする。

・応募資料並びに納入後の参加費は返却できない（主催者都合に
よる中止は返金する）。
・今大会より本選ならびにグランプリは有観客（有料）とする。
・参加に際しての交通・宿泊・食事の費用は各自負担のこと。
・本コンクールで行われる全ての演奏及び開会・閉会式、授賞式、
コンクール終了後に行う関連演奏会に関し、出場者が有する放送
権・上映権・録音権・出版権・肖像権等の諸権利は主催者に帰属
する。
従いてはコンクールの模様は動画サイトや次回募集要項等に使用
することがある。
・部門本選並びにグランプリ、授賞式はデヴィ・スカルノ公式
YouTube にて生配信を予定しており、アーカイブで残す。

◆コロナウイルス感染拡大予防措置

・主催者は東京都の感染拡大予防マニュアルに準じて開催する。
・審査は公開の予定だが世状を鑑み無観客とする場合がある。そ
の場合は HP にて発表する。

【問い合わせ】

取材等▷アース エイド ソサエティ：03-3460-1000
出場者▷事務局担当者：080-6660-3387
e-mail：info@ibra-award.com



イブラ・グランド・ アワード・ジャパンについて



Dr.Salvatore Moltisanti

本コンクールの母体となるイブラ音楽財団（NY）はデヴィ・スカルノ氏を名誉総裁に、
イタリア人ピアニストのサルバトーレ・モルティサンティ氏によって 1990 年に設立され
ました。これまでイタリア・シチリア島に位置するローマ帝国時代の古都イブラにおいて
30 年以上に渡りコンクールを開催して参りました。過去の実績や年齢制限、音楽大学卒業
等の条件を一切問わず、今現在までの努力の成果のみを審査するコンクールとして評価さ
れております。

「イブラ・グランド・アワード・ジャパン」はその日本版としてスタートを切りました。
優勝者は NY カーネギーホールでのコンサート出演や、イブラでの音楽祭に日本代表とし
て出場する機会などが与えられます。

2021 年、2022 年の大会では各方面より高い関心が寄せられユニークな演奏が展開され
ました。世界中でクラシックと触れ合ってきたデヴィ・スカルノ自らが審査員長として、
予選から全ての審査を行い、その受賞者たちは今、世界に向けて羽ばたこうとしております。
今大会も素晴らしいアーティストがこの舞台より発掘されることを切に願っております。

申し込み用紙ダウンロード

イブラ・グランド・アワード

検索

